

ベトナム・タイムズ

代表: 朝妻小津枝 080 - 5070 - 4707/ベトナム091-515-3640 (Ms. Thuy)

E-mail vietnamtimes@hotmail.co.jp <http://vietnamtimes.jp>

〒112 - 0014 東京都文京区関口 1 - 4 - 10 (株)ISC 気付)

— 1 月 8 日 (水) —

[政治・政策]

K(1) **今年8兆 8400 億ドンの歳入減見通し(ホーチミン市)**: 税の減免政策が影響 & 行政違反や交通安全違反からの罰金も 70%が中央予算に(地方には 30%のみ) → 全額を地方が徴収できていた以前に比べてホーチミン市は年間約 1 兆ドンの減収に / 減収分を補うため今年も 3 兆ドンの市債を発行する計画 & 土地使用権の競売や賃貸料の徴収に重点

[社会]

TT(2) 『2015 年の人口、9130 万人と予測』
保健省人口・家族計画総局はこのほど、2015 年のベトナムの人口予測を 9130 万人と発表した。目標としている「9300 万人以下」は達成できる見通しだという。同局のチョン局長によれば、新生児の男女の割合に関する不均衡は縮小傾向にあるものの、女兒 100 人に対して男児 112.6 人と男児の割合が依然として大きい状態だという。同局では、14 年も新生児の男女比問題の解決で取り組みを強化するほか、それぞれの地域に合った形式や内容に応じた指導を展開していくとしている。ベトナムは、世界で人口増加ペースの速い国の上位 5 カ国に入っており、2013 年 11 月に 9000 万人を突破したことで、東南アジアで 3 番目、世界で 14 番目に人口の多い国となった。2050 年には最大で 1 億 1000 万人に達し、その 18%は 65 歳以上と予想されているという。

T0(3) **テト賞与**: ホーチミン市内企業の最高額 7 億 1000 万ドン(外資系企業) / 外資企業の平均は 460 万ドン(最低は 280 万ドン) / 国有企業では最高 3 億ドン

T0(4) **3G携帯電話料金**: 今後も値上げの可能性 / 昨年 10 月に値上げしたが依然としてサービス料金が投入費用より低い状態

T0(5) **失業率**が上昇: 企業の倒産等が影響 / 失業者全体の 48%が 15~24 歳(経験やスキル不足が理由)

[経済]

SG(6) **昨年の誘致額が5億 1677 万ドル(前年比 40.09%増)**に(ホーチミン市工業区・輸出加工区): 外資約 3 億 5855 万ドル(前年比 72.7%増) & 国内投資約 4 兆 5760 億ドン(同 6.91%増) / 活動停止も外資 13 件(1837 万 9000 万ドル) & 国内 7 案件(1228 億ドン)

K(7) 『2件の投資案件認可』

~ホアラック・ハイテクパーク』

ホアラック・ハイテクパーク管理委員会はこのほど、「2013 年総括及び 14 年業務展開会議」を開催するとともに、会議の場で 2 件の投資案件に対する投資承認証を手渡した。1 件は、通信大手ベトナムに対する「ハイテク製品及び IT・通信電子機器の研究、製造設計、生産コンプレックス」投資プロジェクトで総投資額は 2 兆 800 億ドン。9 万 1662 m²の敷地に東南アジア地域有数の通信電子機器生産供給施設を形成するのが目的という。もう 1 件は国際教育投資・管理株式会社による「THI トゥルエデュケーション小中高等学校」投資プロジェクト(総投資額約 2700 億ドン)で、ベトナム最高レベルの質の高い小中高等学校の建設を目指している。ホアラック・ハイテクパーク管理委員会は 2013 年、新規 3 件に投資承認証を発行。これにより、同委が認可したプロジェクトは計 70 件(資本金総額 54 兆ドン超)となった。また、「機能性食品研究所建設」「次世代ハイテクノゾー研究・応用施設建設」「ベトナム韓国科学技術研究所建設」「日越大学建設」なども申請を受理しているという。同委では、「2014 年は投資環境の改善とインフラ建設に力を入れる」としている。

[その他]

T0(8) **都市化率**が 33%超に(前年比 1.02%上昇): ベトナム全土に約 770 都市(約 3000 万人が生活) → その 50%超が Hanoi や ホーチミンなど 16 の主要都市に集中 / ① 1 人当たりの住宅面積平均 19.6 m²(都市部 23.1 m²、地方 18 m²) ② 総住宅面積 7900 万 m²(都市部 3650 万 m²、地方 4250 万 m²) ③ 社会住宅約 2 万戸 ④ 都市部の水道普及率 79% ⑤ 都市部のごみ収集率 84%

T0(9) **送電目標** 1220 億~1225 億 kW 時(前年比 9~9.5%増)に設定(国家送電総合会社): 送電ロスを 15 年までに 8%まで下げるのが目標 / 送電網整備のために引き続き ODA 資金の優先融資を政府及び各機関に要請 & 毎年 2 兆~3 兆ドンをコストに計上することも提案

T0(10) **アジアの最良レストラン 101(米サイト「ディリーミール」)**: ベトナムから 5 軒ランクイン ① レモンクラス(ホーチミン) ② ニャーハンゴン(ホーチミン) ③ ラメゾン(ダナン) ④ ホイアン(ホーチミン) ⑤ マンダリン(ホーチミン)

D:ダウトウ KS:キンテーサイゴン SG:サイゴンザイフォン K:トハクギンテー P:ベトナムプラス TT:トウタイ VE:VN エクスプレス TO:その他

本誌はベトナム主要紙をそのまま翻訳したものです。記事内容については本紙の責任外になります。

在ベトナム日本国大使館ホームページ <http://www.vn.emb-japan.go.jp>

社団法人ベトナム協会 <http://www.javn.jp>